西尾市事務評価シート

事務No.	03-011	事務内容	都市施設管理協会、社会福祉協議会、ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ等外郭団体との連絡調整		
総合計画施策コード	644	事務開始年度	平成28年度	担当課名	人事課
予算科目	02款　01項　05目	大事業	02	中事業	00
事務事業名（中事業名）	人事事務 （　　）				

事　務　の　概　要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的（どうするために）	社会福祉協議会、シルバー人材センター（以下「諸団体」）への派遣を検討する基礎資料とするため、派遣希望についての調査を実施する。
事務の対象（誰(何)のために）	諸団体及び派遣職員
事務の概要（具体的に何を）	派遣職員の受け入れ先である諸団体と派遣受け入れ人数等について協議調整を行う。

●事務費の内訳【DO】

項　目		平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
事務費①		0円	0円	0円
人工		0.1人	0.1人	0.1人
人件費②		707,298円	710,461円	718,991円
総事務費③(①+②)		707,298円	710,461円	718,991円
総事務費③の財源内訳	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円	0円
	市費	707,298円	710,461円	718,991円
	その他(　　)	0円	0円	0円

H29 総事務費③の対前年度差額	3,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.45%
事務費の増減理由（対前年度比10%超の場合記入）			

事務費の中の主な支出項目（H29決算額）

項　目	概　要	金　額
なし		

●指標の設定【DO】

活動指標（目標値）	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	派遣必要職員数（各年度の職員数は諸団体が必要とする派遣職員数）					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		0	人	0	人	0	人
成果指標（目標値）	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	派遣職員数（各年度の職員数は前年度の調査に基づき派遣した職員数）					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		0	人	0	人	0	人

活動一単位当たりのコスト(③÷④)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	0円	0円	0円

●事業の終期　　　　　事務№. 03-011

事務の終了時期	未定	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	未定
事務の終了時期が未定の場合の理由	諸団体への派遣等に係る協議調整については、受け入れ先である諸団体の状況によるため。		

●個別評価【CHECK】4:適正　3:概ね適正　2:やや問題がある　1:問題がある　0:該当なし

		評価項目	評価		評価項目	評価
評価	妥当性	市が実施することが適当であるか	4	効率性	事務の目標に対して費用がかかりすぎていないか	3
		ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	4		事務時間は適切なものになっているか	3
		課題,目標,成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	4		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	3
	有効性	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	3	公平性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	3
		事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	3		受益者負担を求めていない、また、求めている状況は適当か	3
		事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	3		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	3

評価の総合的なコメント		市職員の人事異動に関する事務であるため、市で実施すべきである。
事務の方向性	(評価)	今後は、内容を見直して事務を縮小又は統合する。
	(理由)	諸団体が自ら職員の人材確保に努める方向性になれば市の関与は減少する。
民間委託又は市民協働拡大の方向性		上記のとおり
事務全体の課題		受け入れ先である諸団体が求める人材としてマッチングするかどうかが課題

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	把握していない。

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	特になし

●改善案【ACTION】

今後の改善策	諸団体と緊密に連絡調整を図り、派遣の必要性について検討する。

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	市の派遣方針を明確にし、諸団体が自ら人材確保に努めるよう調整するなど、限られた財源を最大限有効活用し、効率的で無駄のない事務の執行に努めていただきたい。

西尾市事務評価シート

事務No.	03-045	事務内容	市政経営品質会議				
総合計画施策コード	644	事務開始年度	平成21年度		担当課名	人事課	
予算科目	02款　　01項　　05目	大事業	01	中事業	99		
事務事業名（中事業名）	人件費						
	（　一般職員　　）						

事　務　の　概　要

●事務の内容【PLAN】

事務の目的（どうするために）	各部が所管する未解決の懸案事項等において、現場職員の意見を反映させることにより、一層の市民サービスの向上を図る。
事務の対象（誰(何)のために）	市職員（間接的に市民）
事務の概要（具体的に何を）	人事課が事務局となり、市長を交えて議論する場の提供を行う。

●事務費の内訳【DO】

項　目		平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
事　務　費　①		0円	0円	0円
人　工		0.1人	0.1人	0.0人
人　件　費　②		707,298円	710,461円	0円
総事務費③(①+②)		707,298円	710,461円	0円
総事務費③の財源内訳	使用料・手数料	0円	0円	0円
	国からの支出金	0円	0円	0円
	県からの支出金	0円	0円	0円
	市費	707,298円	710,461円	0円
	その他(　　)	0円	0円	0円

H29 総事務費③の対前年度差額	3,163円	H29 総事務費③の対前年度比率	0.45%
事務費の増減理由（対前年度比10%超の場合記入）			

事務費の中の主な支出項目（H29決算額）	項　目	概　要	金　額
	なし		

●指標の設定【DO】

活動指標（目標値）	○事務全体の結果を示すもので、具体的な活動量や活動実績(アウトプット)						
	具体的な指標	会議実施回数					
	指標の推移④	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		6	回	4	回	0	回
成果指標（目標値）	○事務で得たい成果を示すもので、受益者(市民)の観点から捉えた具体的な効果や効用(アウトカム)						
	具体的な指標	改善件数					
	指標の推移	平成28年度(決算)	単位	平成29年度(決算)	単位	平成30年度(予算)	単位
		7	件	6	件	0	回

活動一単位当たりのコスト(③÷④)	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	117,883円	177,615円	0円

●事業の終期　　　　　事務№. 03-045

事務の終了時期	平成29年度	事務の終了時期が未定の場合、事務の抜本的な見直し時期	
事務の終了時期が未定の場合の理由			

●個別評価【CHECK】4:適正　3:概ね適正　2:やや問題がある　1:問題がある　0:該当なし

		評　価　項　目	評価		評　価　項　目	評価
評価	妥当性	市が実施することが適当であるか	4	効率性	事務の目標に対して費用がかかりすぎていないか	3
		ニーズを把握し事務を見直して、社会情勢にあったものになっているか	2		事務時間は適切なものになっているか	3
		課題,目標,成果がはっきりし事務内容が対外的に説明できるものになっているか	2		事務の費用、時間に対してその効果が広く及ぶものであるか	2
	有効性	事務が予定どおり進捗し目標を達成できているか	2	公平性	受益者に偏りはないか、また、受益者負担の割合は適切か	3
		事務を継続することで、成果の向上が期待できるか	2		受益者負担を求めていない、また、求めている状況は適当か	3
		事務成果が上位施策の目標達成に貢献しているか	2		サービスの提供方法に公平性を欠いていないか	3

評価の総合的なコメント		一定の役目を終えている。
事務の方向性	(評価)	今後は事務を廃止する。
	(理由)	一定の成果をあげることができたため。
民間委託又は市民協働拡大の方向性		なし
事務全体の課題		マンネリ化

●近隣の状況【CHECK】

同類事務の近隣市の実施状況	本市独自の事務であるため、実施していない。

●参考意見等【CHECK】

市民サービス向上に向けた意見等	特になし

●改善案【ACTION】

今後の改善策	特になし

●企画政策課の評価

企画政策課の意見	当初の目的を達成した事務を終了することは評価できます。